

2020年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2020年7月9日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社ビックカメラ
 コード番号 3048 URL <https://www.biccamera.co.jp/ir/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 宮嶋 宏幸
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役経営企画本部長 (氏名) 安部 徹 TEL 03-3987-8785
 四半期報告書提出予定日 2020年7月14日 配当支払開始予定日 ー
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2020年8月期第3四半期の連結業績(2019年9月1日~2020年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2020年8月期第3四半期	621,163	△7.3	7,982	△55.7	9,963	△50.8	3,877	△67.3
2019年8月期第3四半期	669,943	5.7	18,004	△16.2	20,245	△12.5	11,854	△16.9

(注) 包括利益 2020年8月期第3四半期 6,075百万円 (△51.8%) 2019年8月期第3四半期 12,597百万円 (△25.4%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2020年8月期第3四半期	22.04	22.03
2019年8月期第3四半期	66.53	66.53

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2020年8月期第3四半期	454,641	165,400	29.6
2019年8月期	400,451	163,342	33.4

(参考) 自己資本 2020年8月期第3四半期 134,785百万円 2019年8月期 133,902百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2019年8月期	—	10.00	—	10.00	20.00
2020年8月期	—	10.00	—	—	—
2020年8月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

2020年8月期の期末配当予想額につきましては、現時点では未定であります。

3. 2020年8月期の連結業績予想(2019年9月1日~2020年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属 する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	841,000	△5.9	3,500	△84.7	6,500	△74.9	1,800	△87.2	10.23

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2020年8月期3Q	188,146,304 株	2019年8月期	188,146,304 株
② 期末自己株式数	2020年8月期3Q	12,211,800 株	2019年8月期	12,213,800 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2020年8月期3Q	175,933,905 株	2019年8月期3Q	178,179,413 株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等につきましては、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	8
生産、受注及び販売の実績	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間(2019年9月1日から2020年5月31日まで)におけるわが国経済は、緩やかな回復基調が一転し、新型コロナウイルス感染症(以下「本感染症」という)の影響により極めて厳しい状況にあります。下げ止まりつつあります。個人消費はこのところ持ち直しの動きがみられますが、本感染症による影響で、企業収益は急速に減少し雇用情勢は弱い動きとなっております。

当家電小売業界における売上は、2019年9月に消費増税前の駆け込み需要がありましたが、その後の反動減が続いており、更に2020年2月以降、本感染症の大きな影響が生じております。商品別にはOS(Windows7)のサポート終了に伴う駆け込み及びテレワークに伴う需要が生じたパソコンやパソコン周辺機器のほかテレビが好調に推移したことに加え、冷蔵庫や洗濯機等が堅調に推移しました。一方、スマートフォンやデジタルカメラ等が低調に推移しました。

こうした状況下にあつて、「より豊かな生活を提案する、進化し続けるこだわりの専門店の集合体」を目指し、当社グループをあげて、接客力・専門性の向上、新規事業の拡大及びアフターサービスの強化に取り組んでおります。また、オムニチャネルを推進するため、当社の本サイトを中心とするインターネット通販事業の強化、及び店頭が表示価格が自動更新される電子棚札の導入等による店舗のデジタル化を進めるほか、物流拠点においてはロボット等を活用した効率化にも取り組むなど、積極的なIT投資を行っております。

このほか、本感染症による当社グループへの影響につきましては、2020年3月以降、本感染症拡大防止の観点から営業時間の短縮や臨時休業を実施いたしました。この影響が大きかったビックカメラでは、最も多い時で全店舗の3分の1を上回る店舗を臨時休業したことに加え、都心の昼間人口減少やインバウンドの激減も重なり実店舗の販売は低迷いたしました。インターネット通販事業は、販売を大きく伸ばしたものの実店舗の低迷を補うには至りませんでした。他方、都市近郊を中心に事業を行うコジマでは、テレワークなどによる商圏内の昼間人口増加などを背景に前年の売上実績を上回りました。

店舗展開におきましては、2019年11月8日に「ビックカメラ 所沢駅店」(埼玉県所沢市)、2020年2月7日に「ビックカメラ 日本橋三越」(東京都中央区)を開店いたしました。なお、当社グループの家電と非家電の幅広い品揃えを、立地や客層を踏まえ集約した店舗形態の新店として、2020年6月1日に「ビックカメラ セレクト六本木駅店」(東京都港区)を開店いたしました。

グループ会社におきましては、株式会社コジマが、「コジマ×ビックカメラ イオンモール高崎店」(群馬県高崎市、5月16日開店)など3店舗を開店いたしました。

このほか、当社と日本空港ビルデング株式会社との共同出資会社のAir BIC株式会社が、2020年5月29日に「Air Bic Camera 東京スカイツリータウン・ソラマチ店」(東京都墨田区)を開店いたしました。

以上の結果、当第3四半期連結累計期間の売上高は6,211億63百万円(前年同期比7.3%減)、営業利益は79億82百万円(前年同期比55.7%減)、経常利益は99億63百万円(前年同期比50.8%減)、税金等調整前四半期純利益は89億74百万円(前年同期比55.2%減)となりました。法人税等合計が33億96百万円、非支配株主に帰属する四半期純利益が17億円となったため、親会社株主に帰属する四半期純利益は38億77百万円(前年同期比67.3%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第3四半期連結会計期間末の総資産は、前連結会計年度末に比べ541億89百万円増加(前連結会計年度末比13.5%増)し、4,546億41百万円となりました。主な要因は、商品及び製品の減少77億35百万円があったものの、現金及び預金の増加520億78百万円、売掛金の増加44億55百万円によるものであります。

当第3四半期連結会計期間末の負債合計は、前連結会計年度末に比べ521億31百万円増加(前連結会計年度末比22.0%増)し、2,892億40百万円となりました。主な要因は、買掛金の減少61億75百万円、未払法人税等の減少21億96百万円があったものの、1年内返済予定の長期借入金の増加128億30百万円、長期借入金の増加473億8百万円によるものであります。なお、新型コロナウイルス感染症の影響に備え、手元資金を確保するため、緊急の資金調達として、465億円の長期資金の借入れを行っております。

当第3四半期連結会計期間末の純資産合計は、前連結会計年度末に比べ20億58百万円増加(前連結会計年度末比1.3%増)し、1,654億円となりました。主な要因は、剰余金の配当(純資産の減少)35億18百万円があったものの、親会社株主に帰属する四半期純利益(純資産の増加)38億77百万円、非支配株主持分の増加(純資産の増加)11億48百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2020年8月期の通期の連結業績予想につきましては、2020年4月8日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」の数値に変更はありません。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	25,791	77,870
売掛金	39,008	43,464
商品及び製品	127,954	120,219
原材料及び貯蔵品	682	705
番組勘定	78	96
その他	15,688	16,501
貸倒引当金	△268	△280
流動資産合計	208,936	258,577
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	30,385	30,871
土地	46,998	47,000
その他(純額)	10,125	14,111
有形固定資産合計	87,509	91,983
無形固定資産		
投資その他の資産	23,105	24,031
投資その他の資産		
差入保証金	42,529	42,088
その他	38,698	38,357
貸倒引当金	△329	△397
投資その他の資産合計	80,898	80,048
固定資産合計	191,514	196,063
資産合計	400,451	454,641

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2019年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2020年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	58,387	52,212
短期借入金	50,224	51,384
1年内返済予定の長期借入金	8,954	21,785
未払法人税等	3,429	1,232
賞与引当金	3,378	4,702
ポイント引当金	12,922	12,635
店舗閉鎖損失引当金	260	340
資産除去債務	78	358
その他	36,291	34,415
流動負債合計	173,927	179,066
固定負債		
長期借入金	29,375	76,683
商品保証引当金	824	675
店舗閉鎖損失引当金	741	513
退職給付に係る負債	16,320	17,080
資産除去債務	9,239	9,035
その他	6,681	6,185
固定負債合計	63,181	110,173
負債合計	237,108	289,240
純資産の部		
株主資本		
資本金	25,929	25,929
資本剰余金	27,139	27,140
利益剰余金	96,699	97,058
自己株式	△16,737	△16,734
株主資本合計	133,030	133,393
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	1,913	2,143
退職給付に係る調整累計額	△1,041	△750
その他の包括利益累計額合計	871	1,392
新株予約権	53	79
非支配株主持分	29,386	30,535
純資産合計	163,342	165,400
負債純資産合計	400,451	454,641

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位:百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
売上高	669,943	621,163
売上原価	488,979	451,961
売上総利益	180,964	169,202
販売費及び一般管理費	162,959	161,220
営業利益	18,004	7,982
営業外収益		
受取利息	58	46
受取配当金	82	108
受取手数料	1,091	1,058
その他	1,384	1,097
営業外収益合計	2,616	2,312
営業外費用		
支払利息	213	200
その他	161	130
営業外費用合計	374	330
経常利益	20,245	9,963
特別利益		
固定資産売却益	30	6
助成金収入	—	340
特別利益合計	30	346
特別損失		
固定資産売却損	—	0
固定資産除却損	209	87
投資有価証券売却損	—	11
臨時休業による損失	—	1,159
その他	43	76
特別損失合計	252	1,335
税金等調整前四半期純利益	20,024	8,974
法人税、住民税及び事業税	5,926	2,757
法人税等調整額	△301	639
法人税等合計	5,625	3,396
四半期純利益	14,398	5,578
非支配株主に帰属する四半期純利益	2,544	1,700
親会社株主に帰属する四半期純利益	11,854	3,877

(四半期連結包括利益計算書)

(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2018年9月1日 至 2019年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)
四半期純利益	14,398	5,578
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△1,970	236
退職給付に係る調整額	169	260
その他の包括利益合計	△1,801	497
四半期包括利益	12,597	6,075
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	10,111	4,399
非支配株主に係る四半期包括利益	2,486	1,676

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

該当事項はありません。

(会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示)

該当事項はありません。

(追加情報)

新型コロナウイルス感染症の影響に関する会計上の見積り

新型コロナウイルス感染症(以下「本感染症」という)の拡大を受け、政府により発令された緊急事態宣言は当第3四半期連結会計期間末時点で解除されておりますが、当社グループの一部店舗では営業時間の短縮又は臨時休業による売上高の減少等の影響が発生いたしました。

本感染症の影響については、今後の広がり方や収束時期等を正確に予測することは困難な状況にありますが、外部情報等を踏まえ、都内ターミナル駅前店舗を中心に売上高の減少等が一定期間続くものの、2021年8月期中には当該状況が回復していくなどの仮定を置き、繰延税金資産の回収可能性及び固定資産の減損会計等の会計上の見積りを行っております。

なお、本感染症の経営環境への影響は不確定な状況にあり、状況が変化した場合には、当連結会計年度の連結財務諸表に影響を与える可能性があります。

(セグメント情報)

前第3四半期連結累計期間(自2018年9月1日至2019年5月31日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

当第3四半期連結累計期間(自2019年9月1日至2020年5月31日)

当社グループには、音響映像商品・家庭電化商品・情報通信機器商品等の物品販売事業以外の重要なセグメントがないため、セグメント情報の記載を省略しております。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の実績

品目別売上高

品目別		当第3四半期連結累計期間 (自 2019年9月1日 至 2020年5月31日)		
		売上高 (百万円)	構成比 (%)	前年同期比増減率 (%)
音響映像商品	カメラ	19,888	3.2	△29.9
	テレビ	33,700	5.4	13.3
	レコーダー・ビデオカメラ	11,317	1.8	△7.1
	オーディオ	10,592	1.7	△5.0
	その他	23,814	3.9	△1.0
	小計	99,312	16.0	△5.9
家庭電化商品	冷蔵庫	28,722	4.6	2.2
	洗濯機	28,207	4.5	△1.2
	調理家電	27,624	4.5	△5.3
	季節家電	31,349	5.1	△9.6
	理美容家電	32,775	5.3	△10.1
	その他	40,411	6.5	0.1
	小計	189,091	30.5	△4.2
情報通信機器 商品	パソコン本体	64,455	10.4	11.0
	パソコン周辺機器	21,698	3.5	4.5
	携帯電話	74,847	12.0	△24.3
	その他	42,205	6.8	△7.5
	小計	203,207	32.7	△9.0
その他の商品	ゲーム	30,729	4.9	5.0
	時計	12,657	2.0	△30.8
	中古パソコン等	7,441	1.2	10.6
	スポーツ用品	7,559	1.2	△13.0
	玩具	9,800	1.6	△8.8
	メガネ・コンタクト	4,053	0.7	△19.8
	酒類・飲食物	5,362	0.9	△12.8
	医薬品・日用雑貨	11,672	1.9	△26.7
	その他	30,687	4.9	△6.1
小計	119,964	19.3	△10.2	
物品販売事業		611,576	98.5	△7.3
その他の事業		9,587	1.5	△6.9
合計		621,163	100.0	△7.3

(注) 上記の金額には消費税等は含まれておりません。